R5-8

令和5年(2023年)9月19日

家畜衛生広報



ながの

長 野 家 畜 保 健 衛 生 所 北信家畜畜産物衛生指導協会 〒380-0944 長野市安茂里米村1993 Tel 026-226-0923 Fax. 026-227-2665

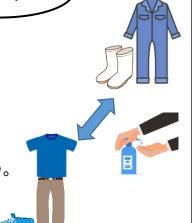
流行前に鳥インフルエンザ発生予防対策の実施をお願いします!

2022/2023 シーズンの高病原性鳥インフルエンザは、野鳥での1例目が 2022 年9月 25 日に発生、家きんでの1例目が 2022 年 10 月 28 日に発生し、野鳥・家きん共にこれまでで最も早い発生となりました。また、家きんでの発生は 26 道県 84 例にのぼり、殺処分数は過去最多の約 1771 万羽でした。

昨シーズンに引き続き、<u>飼養衛生管理基準の遵守</u> や <u>異常家きんの早期発見・通報</u>をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守をお願いします!

- ●防鳥ネット等の破損部分を補修しましょう。
- ●家きん舎ごとに長靴・衣服を交換しましょう。
- ●家きん舎への出入り前後で手指消毒をしましょう。
- ●衛生管理区域内への関係者以外の立入を禁止しましょう。
- ●畜舎周囲(地面)の消毒、踏込消毒、車両消毒を 徹底しましょう。



異常家きんの早期発見・早期通報の徹底を!

以下の場合、家畜保健衛生所まで通報をお願いします。

- ①同一の家きん舎において、<u>1 日の家きんの死亡率が</u>、当日から遡って 21 日間における**平均の家きんの死亡率の2倍以上**の場合
- ②以下の症状がみられる場合
- ・鶏冠、肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下等の症状を呈している
- 5羽以上の家きんが、まとまって死亡している、又はまとまってうずくまっている。



消毒は伝染病予防の第一歩

まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう